

モルゲンロート-10

第10号 令和元年(2019年)10月13日(日)

杉村ひろし後援会活動通信誌、春秋発行原則全戸配布

連絡先 浦富1690番地1 杉村宏 TEL 0857-72-0981

HP <https://uradome.grupo.jp/>

(上記HPに本誌等を随時掲載しています)



HPのクイズ4択(FC)から「杉村宏が樹木伐採に使用しているチェーンソーの機種は、MS200です。メーカーはどこ？」
スチール、ハクスパーナ、ヒタチ、マキタ
答えは、P8の編集後記のなかに記載しています

- 目次 P1 6月議会を傍聴された岩美高校生の感想
P2 R1.6月一般質問、 P4 R1.9月一般質問
P6 H30 年度決算審査における質疑・意見
P7 平成30年3月発行の議会だより号外の取下げ
P8 読者の声、編集後記

本誌1面は、右HPのブログ「モルゲンロート」の3~8月で閲覧数が多かった記事のうち、読んでいただきたい「高校生13名の感想」の一部を掲載いたします。9月29日でのベスト3は次のとおりです

- 1位「議会運営委員会の会議録を掲載しました」(3/26)閲覧数78
- 2位「議会改革調査特別委員会の再設置の趣旨」(5/23)〃67
- 3位「高校生13名の感想 一般質問を傍聴して」(6/27)〃57

岩美町6月議会を傍聴して、岩美高1年1組の方々より

〇初めてこのような経験をして国会に似ているところがあり、興味を持ちました。討論の中で自分の意見を言ったり、相手の意見に反対したりする機会を経験して、とてもよかったと思います。僕も自分の意見をしっかりと伝えるようになりたいと思います。一般質問の時間が30分ということを知り、少し時間が短く感じましたが、その時間で終わらせるのはすごいと感じました。少ない時間でしたが、貴重な経験をさせてもらい、ありがとうございました。また議会傍聴に参加してみたいと思いました。

〇岩美町議会を傍聴して、議会資料からいろいろな質問を見て、たくさん問題があることがわかりました。すごく難しい話だったけど、授業で習ったことなどもあったのでとても勉強になり、また初めて傍聴してみても新鮮でした。数年後には自分にも選挙権が与えられるので、積極的に参加してみたいと思いました。

〇今回傍聴した議題は「プラスチックごみ対策」「マイナス資産処分」「女性の地位向上」「町政の見える化」でしたが、その議題に対して町長そして議員が意見を言っておられて、良い地域にするためにできることを考えておられてすごいなと思いました。町民のことを考えた意見や岩美町を大切にしている意見が多くて良い町作りを目指しておられると感じました。自分の意見を持つことができるようにしたいです。

〇今回初めて岩美町議会を傍聴しました。プラスチックごみ対策、女性の地位向上などいろいろな議題があると気づかされました。意見の応酬では自分が思っている以上に意見交換がなされていてすごいなと思いました。18歳になったら私も選挙に行くので、もっと町の問題について考えたいと思います。また議会の傍聴をしてみたいです。

〇岩美町議会を傍聴して、女性の地位向上の議題があって、議員さんの多数が男性で、物事を決める中心にいる女性の数が少なく、目の前の議員さんを見て、わかりやすい例があって理解できました。傍聴するのは初めてだったのですごく興味を持ちました。18歳になったら少しでも政治に関わりを持ちたいと思いました。

〇私は岩美出身なのですが、議会があることを知りませんでした。傍聴して岩美町の自然や子供たちのためにこんなに話し合ってくれているんだと思い、とても感動しました。プラスチックなどのごみが散乱することでアオウミガメなどが飲んでしまい、死んでしまうかもしれないと思ったので、これから自分自身ができる取り組みを考え、実行していきたいと思います。

〇岩美町議会を始めて傍聴して、自分の意見を出し合って真剣に岩美町のことについて考えておられ、すごいと感じました。3年後には選挙権を持つので、選挙に行ってみようと思いました。話を聞いて難しい部分もあったけど、また傍聴してみたいです。(岩美高校1年生の方々の傍聴時の質問議員は杉村宏議員でした。町内の高校生にも聞いていただきたいのですが、生放送やYouTube掲載の提案に対しずっと先送りです。)



(R01.09.20 傍聴席からの議場の風景です。)

モル10 P1

《令和元年6月12日 杉村宏議員一般質問》
(議事録:HPのブログ「モルゲンロート」R01.06.12)

1 (問)プラスチックのごみ対策を町独自に

(答)レジ袋の使用禁止は不可能

杉村 牧谷の山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館で、昨年11月から保護されていたアオウミガメが成長し、再び海に戻された。戻された海は、2050年に海中のプラスチックの重量が魚全体の重量を超える予測もある。沖縄美ら島財団は、平成29年度だけで死んだウミガメを45頭確認し、胃袋はレジ袋でぱんぱんだった。皆さんとともに海に戻されたアオウミガメの息災を祈りたい

廃プラは行き場を失っている。いたし方なく環境省は本年5月に地方自治体の家庭ごみ焼却施設処理の検討を求めた。廃プラを焼却することは、悪い選択だ。しかし、海洋等の環境への流出はもっと悪い

環境省の要請に対し岩美町はどう考えているか

町長 検討は行っていない。1市3町と協議したい

杉村 人類は日々食べさせていただいている。野生環境の生命達は日々亡くなっている。本当に喫緊の問題だ

環境大臣は、来年にレジ袋の有料義務化し削減を目指している。太平洋の島国サモアは、本年1月レジ袋全面禁止とされている。鯨や亀が飲み込んでしまうレジ袋などの町内禁止を理念的にでも検討してはどうか

町長 レジ袋の禁止は、実質的に不可能だ。県東部地域で、平成24年からレジ袋の無料配布の中止、いわゆる有料化をしている。マイバッグ運動の推進に力を入れていく。海洋プラスチックごみの対策は、適切な処理、ポイ捨て、不法投棄、これは絶対だめだとの認識を持っていただく、それによる流出防止が、まず一義的には重要だ

杉村 レジ袋の有料化は、レジ袋使用禁止という目標の過程にある手段だ。だから、理念的にでも検討してはどうかと発言している。風に流れたり、不法投棄でなくてもどうしても河川とかには流れてしまうものは出てくる。使用禁止を目指すんだという姿勢を町は示すべきだ

町長 レジ袋使用禁止は目指すところだが、現実に難しい。飛んだり流れてしまうが、お一人お一人がそういったことのないように、事前に手だてをしていただきたい。極論を申し上げたら、プラスチックは使っちゃだめだよという話を杉村議員さんの議論で言うならば言わざるを得ん。ただ単にレジ袋だけが海洋生物に対して影響を与えておる状況でもない。余りにも極論で、現実にはない

杉村 岩美町は海からの恩恵を大変受けている。町が海洋に対する思いを、理念的でも、示していくべきだ

2 (問)役場管理職員に女性の登用を

(答)管理職登用は適材適所で、結果論

杉村 岩美町役場で意思決定の場にいる女性の割合が遅々として進んでいない。世界経済フォーラムが毎年ジェンダー・ギャップ指数を発表し、日本は2018年で149カ国中111位。先進国であるということもはばかれる惨たんたる評価だ。その一つの現実が、この議場の目の前にある。議事進行を補助なされている方以外は全て男性だ。この議場におられるような管理職員に女性を登用する気があるのか

町長 管理職員のうち女性の職員の占める割合の目標数値は35%だが、令和元年度4月1日現在で26.3%。目標を達成できていない。ただ、管理職員への登用は、性別によって差別をしておるといったことは決してない。いかにも私自身がそういったことをしているような言われ方をされるが、そういった考え方は毛頭持ち合わせていない。管理職登用は適材適所で、結果論だ

杉村 26.3%の中に保育所長さんも含まれている。保育所は、男性保育士さんもおられるが、多くの女性に担っていただいている。女性の方が保育所長さんになれる確率は相当に高い。6月1日現在で一般行政職員は135名だが、保育士の方々を除いた場合ではどうか

町長 12.5%だ。

杉村 行政職員として男女の能力の差が、目の前の男性の方のみが管理職員ということに非常に違和感がある。西垣町長と私との印象の乖離だ。女性の登用は岩美町の活力を伸ばしていく。現状ではそれを阻害している



(R01.06.26 6:02 6月2日に海に戻されたアオウミガメも見たであろう、牧谷の胆振島前の海中の眺め。ヒトからの害は、身が縮む想いで、誠に申し訳ないとしか言えない。ペットボトルなどを利用し便利を享受している私も加害側の一員だ。しかし、ともかく、なんとか、生きていてください。)

3 (問)スケジュール、議事概要、出資状況の公開を

(答)やぶさかでない。出資団体と協議する

杉村 岩美まちづくりの会から、昨年12月にアイデアを提案いただき、回答が町HPに掲載された。町政の見える化について、実施するとあるが、実質的にゼロ回答だ

町長スケジュール、現状や課題等をHPに記載する提案に、回答は、町長が参加したイベントや行事等の記事の掲載回数を増やすとあり、あくまでも終わったことについての回答で、すれ違いだ。スケジュールとは今後のもので、参加したイベント、記事の掲載では回答になっていない。町長スケジュールは町HPに掲載されるか

町長 公表することはやぶさかでない

杉村 委員会や審議会の議事概要をリアルタイムに町HPに掲載することを提案されている

この質問については、岩美町議会議員としてとてもやりにくい。昨年7月からの任期の岩美町議会議員だが、議会運営委員会で、議会各委員会の会議録の公開をずっと提案してきたが、毎回、今後の課題とされ、各委員会の会議録は公文書開示請求を行わなければ閲覧できない。議員研修誌には委員会の会議録公開は当然に行うような記載もある。いつまでたっても検討すら入っていない状態だ。したがって、そのような町議会の一員が町行政に対して会議録の公開を質すことはやりにくい、少し開き直り、議員の立場として町行政に聞く

回答で、今後はその他の審議会や会議の状況等の掲載の徹底を図り情報発信の充実に努めるとあるが、委員会や審議会の開催や議事概要は見える化するのか

町長 法令上公開できないと定められている情報、個人情報、事業に関する情報等で適正な利益を害する部分以外は、開示できる範囲内で、HPで公開していきたい

審議会や委員会の開催日程等の公開は、検討したい

杉村 町が出資している会社、団体の運営状況の見える化について、町が出資しているということは、町民のお金を投入しているわけで、その資本投入の状況は当然に町民に開示すべきだ。回答で、決算に基づく財政状況資料集に掲載とのことだが、それは公文書の開示請求を行いなさい、そういう意味か。町と町民と情報を共有しようとする姿勢ではない

この6月議会には、毎年、一般財団法人岩美町振興公社と株式会社いわみ道の駅の事業報告書や財務諸表が報告されている。提案の町HPで、町出資の会社、団体の運営状況の公開は、行わないという回答か

町長 当該団体と協議の上、検討したい

4 (問)マイナス入札の実施を

(答)あり得る。検討する

杉村 他市で、マイナス入札が実施されている。土地評価額が建物解体費を下回るため、自治体がお金を払う入札だ。地域に必要な有料老人ホームの建設が見込めたり、住宅需要に応じることができたり、結果的に固定資産税の増収が期待できる判断が自治体にあったからだ。塩漬けの資産を地域の需要に応じ活用する合理的な判断だ。旧岩美病院を入札するとマイナス入札となるか

病院事業管理者 土地の評価額は約7千万円、解体費用は約1億円。マイナスの入札はあり得る

杉村 土地面積と建物面積はどうか

病院事業管理者 土地は約5,780平米、(建物の)解体に用いた延べ面積は3,999平米

杉村 住宅需要も期待できるこのような時期にこそ早期の入札を検討すべきだ

病院事業管理者 マイナス入札も含め、中・長期的な財政計画の中で検討したい

杉村 町行政が直面する課題は多岐にわたっている。果敢に対応していく必要がある。環境や男女均衡、情報共有なども、進んでいない

傍聴された岩美高校1年生 西垣美優さんの感想

「質問事項に対しての反論などのスピードが早くてすごいと感じましたし、質問に対しての答えも詳しくわかりやすかったです。特にプラスチックごみの件についてはこれからの課題や反省点などとても勉強になりました。議会を目の前で見ることができ、とても貴重な経験をすることができました。選挙権を持ったら、責任を持って投票したいと思いました。」

(高校生13名の感想は、HPのモルゲンロートR01.06.27)



(R01.06.26 旧岩美病院。現代美術の作成・展示や選挙時に使用する机や椅子の倉庫として利用されています。) **モル10 P3**

《令和元年9月10日 杉村宏議員一般質問》
(議事録:HPのブログ「モルゲンロート」R01.09.10)

1 (問) 岩美病院が救急対応できない頻度は
(答) 年1回あるかないか

杉村 本年8月5日、降雨のない猛暑日に、畑で様子がおかしく、着ておられるものは汗でぐっしょりと濡れ冷たくなっておられる方を、家族で自家用車により搬送した。午後6時過ぎの岩美病院は、院内の事情で中央病院へ行くようにとされた。救急診療が困難な場面があるか
病院事業管理者 まれにある。当日は、4歳の小児、高齢の女性が来院され、さらに入院患者の急変があり、その後の来院だ。看護師は駐車場に行き、状況の確認を行い、体の汗を拭き、タオルを差し込むなどの処置を行い、水分補給を行うよう助言した

杉村 どこ段階で中央病院に行く判断がなされるか
病院事業管理者 医療従事者が、その場で下す

杉村 救急外来診療が困難な場面は、近年の3年間ではどの程度あったか

病院事業管理者 年に1回あるかないかだ

杉村 中央病院に向かうにしても、その前に岩美病院で応急処置を行うのか

病院事業管理者 容体を見たら応急処置をする

杉村 岩美病院から中央病院への連絡はどうか

病院事業管理者 診療前で、病病連携は成り立たん

杉村 診察前なら、自分たちで外来診療を直接受けるしかないということか

病院事業管理者 市内にある救急の病院をお伝えするしかできん。今回の例については、話はしてみたい

杉村 看護師の方の判断で中央病院に行くことになった。診察前だが搬送中を連絡できるようなことができるなら、受け付けたときの対応も違う。検討いただきたい

119 は、岩美病院看護師の判断による個人搬送でも、中央病院に連絡しないか

町長 個人搬送では救急隊員が患者の状態が確認できない。搬送者から医療機関へ直接連絡をしてもらう

杉村 このたびは、私の自宅の裏であり、家族もおり車も準備でき、岩美病院にすぐお連れした。(仮に、岩美病院が救急対応を行わない病院であったなら、迷いなく119に掛けました。) 親族などへの連絡先に非常に困った。世帯外連絡先の把握とその共有はどうか

町長 個別避難支援プランを作成し、情報を共有している

杉村 町民の皆様にも、できればそういった登録共有などを前向きに考えていただければと考える **モル10 P4**

2 (問) ㈱東浜の資本を減資されてから補助すべき
(答) 債務超過分は全額町負担とする

杉村 ㈱東浜への経営支援補助金で 1,020 万円を町が支出する。町行政が設立等に関し依頼した経緯はあるか

町長 瑞風の東浜駅停車が内定した平成 27 年当時、町から、東地区自治会の皆さんへ協力要請した

杉村 ㈱東浜も町行政も、赤字補填は考えてないか

町長 当時は想定されていない

杉村 ㈱東浜の設立・運営は、この会社のある地域の有志が地域振興を目指し、貴重な投資を行われた。その意気を感じ多くの方が出資した。しかし、町からの債務超過の全額補填は、そもそもの有志の方々の本意に背く。町財源を一民間企業に投入することは、町民全体にとって不合理的な理解や解釈も出る。町行政としてどうか

町長 これまでトワイライトエクスプレス瑞風のお客様や観光客等への食事の提供や、町の情報発信、地元雇用の拡大、地産地消に努め、瑞風とセットでJR西日本が行うPRやマスコミ等の取材に数多く取り上げられ、町の知名度とイメージを高めてきている

一方、経営状況は厳しく、本年5月 20 日に取締役から支援要請があった。意欲のある方に経営転換を図ってもらい赤字が清算できないかと考え、新たな社長候補の検討をしていただき、現在の社長にたどり着いた

株式への出資は自己責任だが、町の呼びかけに応じて設立された経過もあり、道義的な部分もある。今後も、瑞風の活用は有効だ。㈱東浜の経営の安定を図りたい

杉村 債務超過額が多額となり経営が困難な時、経営陣や株主等の一定の責任を示していただいてから町民全体の負担を考えるべきだ

債務超過とは、出資した株券の価値がない状態だ。全



(R01.09.28の朝8時前です。この時の岩美病院時間外受付付近は、何事もなく、穏やかな雰囲気でした。)

額補填は、出資者の権利の評価額をゼロから元の980万円に町が復元させることだ。それはこの間の経営結果の責任の全てを町が負うということで、納得できない

具体的な対応として、資本の減資を行い、経営や株主の責任を明らかにし、その上で町に対して補助を求めている。資本金 980 万円の半分の減資が行われれば町からの補助額は半分程度だ。そのような協議は、なされていないか

町長 減資は話し合われていない

杉村 この質問を終わりにするが、7月 11 日の(株)東浜の取締役会で新たな代表取締役が選任された。この方には敬意を表明させていただきたい。資本、経営が不安定な会社に対し立て直していこうとさせていただくことに、私にはできないことを行おうとされている。とてもありがたいことだ。大変期待をする

(1020万円の補助金は、9月補正で杉村議員以外10名の賛成で予算が成立し、同月30日に支出されました。)

3 (問) 監査法人トーマツは組織として関わったのか

(答) 組織として関わっていない

杉村 (株)いわみ道の駅出資金(買参権)に係るものが返還されたとして出資金返還金が財産収入にある。これは出資等による権利としての返還ではなく、債権の返還だ。出資等による権利ではなく債権だとすることについては、何年も答弁拒否など議論を進めない議会運営だ。本年3月の全員協議会でやっと幾つか町行政が解釈を示した。保有しているとする権利はどのような権利か、どのようなことが権利行使できるのか、どのような書類で権利を確認できるのか、この権利の評価額は幾らかなどを質問した

町長は、出資部分という以外は申し上げようがない、議決権では資本組み入れがなされていないので権利行使はない、払込証明書、資本組み入れがなされていないので出資をさせていただいた金額そのものだった

まとめると、町は出資金として支出したが、受取り側は資本組入れをせず、町は権利行使できない。だから評価額は支出した額そのままということだ

これは、町民の財産は出資に伴って保有する権利ではなく、その前の段階で払込みしただけの債権のままと認めている答弁だ。一方、権利を保有していたと譲らない。明らかに矛盾している。

町行政は、平成 29 年9月 14 日の本会議の中で監査法人の意見を聞いているとして、そのときに初めて日本を

代表する4大監査法人の一つであるトーマツの名前がでた。適切だとトーマツは判断していると町行政は説明した。その判断にこの法人は組織として関与しているか

町長 組織として関与したものではない

杉村 監査法人の正式な回答であると説明してきている。

今までの説明と違う。監査法人トーマツの名前を出すことは行ってはいけなかったのではないか

町長 やりとりの中で説明し、それがために出した。

杉村 町長、出された方のことを考えてください。地方公共団体の正式な議会の中でトーマツの正式な回答を口頭ではあるが問題はないという説明を、町行政はしてきている。同社に対してご迷惑をおかけすることになるのではないかとトーマツには関係ないと明確にすべきだ

町長 仕事をする上で個人的に相談をしたり尋ねたりすることは一般的にある。何ら問題ない。監査法人トーマツという名声やお墨書きをもって、議会を執行部の心象に誘導してきたことはない。法人から抗議はない

杉村 ご迷惑をおかけする危惧があってはならない

この権利保有を証明する書類を払込証明書としたが、第三者や主権者に対し、町が権利を保有し権利行使できることを証明する書類であると、本当に考えているか

町長 基本的には、杉村議員がおっしゃるとおりだ。現状で町の権利を裏づける書類としては、出資金を払い込んだ後に道の駅から提出された払込証明書しかない

杉村 (株)いわみ道の駅の貸借対照表で長期預金として町から 400 万円が何年も計上されている。町民の財産を不適切に管理され続けてきたとしか言いようがない

町長 見解の相違だ。

(詳細は、HPのブログ(モルゲンロート)R1.9.10)



(R01.09.28朝8時過ぎ 開店前で静かにたたずむアルマーレ。

町民の方々が、より親しめ、より応援したくなる施設に、今よりもなっていくことを、とても期待しています。) **エル10 P5**

《令和元年9月12～20日杉村宏議員決算質疑等》
(HPのブログ「モルゲンロート」R01.09.20に概要掲載)

平成30年度決算に対する杉村宏議員の質疑など

(金額は万円表示で、万未満は切り捨て)

問 歳入の交通安全対策特別交付金が数年前から大きく減額している。この交付金は交通違反を行ったときの反則金が原資で国から交付されるものだが、高規格道路の整備を含む道路環境の改善や、警察署が派出所となり警察の体制変更が影響しているか。(H25は121万円、H26は85万円、H27は85万円、H28は80万円、H29は69万円、H30は52万円、10年以上前は予算額200万円)

答 減理由は分析していない。反則が少なくなった

問 歳入の出資金返還金400万円は、出資として成り立っていない段階の債権の返還だ。決算審査分科会や9月10日の一般質問の答弁でも町長は実質的に認めている。各委員も理解が深まってきつつあると思っている。出資金の返還とすることは、町の財産の適切な管理ができていない証左であり、修正すべきだ

また、町の会計処理は適切であるとして、それは監査法人トーマツに確認していると何年も町は説明してきているが、10日の一般質問の中で、初めて、同法人は組織として関与していないことが示された。その時に町長からトーマツの名前を出すことで権威付けして抑え込むような意図はなかったという趣旨の発言があったが、それは真実ではない。平成29年9月「トーマツから、町の会計処理、決算処理、道の駅の会計処理、決算処理について間違いないと言われても、信じられないが、やるという感じを受けた。普通なら、それで論外になる話だと思っている。」との当時の町長からの発言があり(平成29年9月20日の議会運営委員会記録。同日のHP参照)、明らかに、日本を代表する監査法人であるトーマツの名前を利用している意図があったとしか考えられない

この度、この出資金返還であるということそのままにすると、町の誤りを誤りのまま葬り去る判断を町議会が行うこととなる。「過ちて、即ち、改むるに憚ること勿れ、過ちて改めず、これを過ちと謂う」 岩美町議会は、過ちを改めることができなかったと言われたくない

本日現在の岩美町議会の名誉のために、修正する意見を出していただくようお願いする

答 出資金として町は支出したが、受取り側は資本組入れしていない。証明する書類を町は払込証明書としているが、株式などの権利を保有している書類はない。町の決算等に基づき出資金としている

エル10 P6

問 児童処置費(保育所)で、給料額(正職員 10,937万円)と賃金額(臨時職員 8,928万円)が拮抗している。それぞれの人員数は(正職員には手当 5,541万円もあり)

答 正職員は30人、臨時職員はフルタイムが45人とパートタイムが9人の合計54人

問 交際費の残額が多額だ。3月補正減しなかった理由は(予算額200万円、支出済額93万円、不用額106万円)

答 臨時の支出がある場合に備えて残した

問 震災に強いまちづくりは大変重要な施策で、この制度を行って初めて耐震改修まで行っていただけた実績ができた。PRが大変重要で、耐震改修の事例を紹介することで制度周知をより広くできないか

答 耐震改修者の了解がいただければ、検討したい

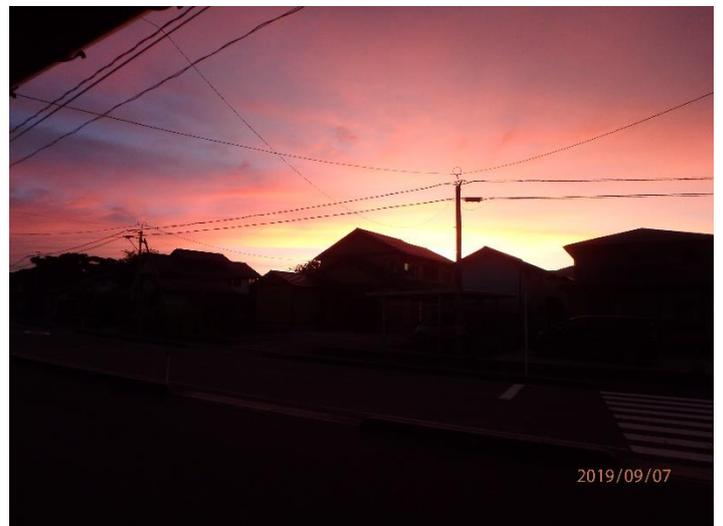
問 地域おこし協力隊事業で、東浜レストラン魅力創出に隊員が配置されている。東浜レストランの魅力を創出・発展に町が努力していることを町民の皆様にもご理解いただく必要がある。隊員の働きを町民にPRすべきだ

答 今年で3年目だ。SNSでPRしている

問 民間バスは本年10月に料金改定するが、町営バス料金は対キロ区間制(同じ距離なら同じ料金)を適用しないこととした。岩美駅から小田や蒲生に行かれる場合、同じ距離であっても、町営バスのほうが安くなる

代替バス会計の乗客数は 29,758 人で、仮に 100 円バスなら 297 万円の収入にとどまり、決算額の 650 万円との差の 353 万円が計算上は減収と算出できるが、この場合、減収分の 8 割は国の特別交付税措置になるか

答 減収分は特別交付税で措置される。100円バスの検討は行っていない



(R01.09.07午前4時55分の自宅前の朝焼け。物事を明らかにさせようとしないうちに議会運営から少し変わりつつあります。しかし、どうしても町民目線をご理解なされない方々は存在されています。)

問 町営バスの運行委託料の高騰がある。中高年齢者の方のお力をお借りする方策を具現化すべきだ

答 安全第一を優先し、日本交通に運行を委託したい

問 昨年度に交通アンケートを実施している以上、早急に改善策を出すべきだ。行政も議会も視察先に交通関係の実績のある自治体を選択しているが、視察先に選んでいただけるような改善策を提案すべきだ

答 本町にあった改善策を早急に検討したい

問 集落排水会計で、東浜や長谷・白地の処理施設に対して、「施設の統廃合、公共下水道への接続などの検討をする必要があります。」と明記されている。どうか

答 統廃合や公共下水道との接続を検討する

問 水道会計において、まだ新しい恩地水源地の取水ポンプが取り換えとなっている。原因は

答 設置から5年経過している。本来、清水(せいすい)のポンプであるが、濁水(だくすい)吸い込みと思われる

問 水道会計の未処分利益剰余金額は、1億6731万円にのぼる。どのような処分を考えているか

答 今後の収益減の見込みがあり、このまま保有したい

問 病院経営で「収益は大幅な減」「患者数の減が減収を招いている。」「まずは患者数を増やすことが第一であります。」とあるが、病院にお世話になる患者数が減少すること自体は、町全体にとって喜ばしいことだ。必要な受診の先延ばしをすることは良いことではないが、そうでなければ患者数を増やすような表現はどうか

答 岩美病院を選んでもいただけるよう努力したい

岩美町議会決算審査特別委員会の審査報告書はHPの9月20日に掲載のとおりです。大事なところ、例えば、出資金返還の肝のところ、代替バスの収入や集落排水の公共下水接続、病院事業の患者数減などが、寺垣智章決算審査特別委員長の判断で不掲載・削除となっています

平成30年3月に発行した号外取下げ(HP削除)

令和元年9月20日(金)の9月定例会終了後、非公式会議が議長の呼びかけで開催(全議員)され、足立議長から

「お願いです。前議会で発行された議会だよりの号外について、中身については何も言うことはありませんが、県議長会の意見なども踏まえて、私の意見としては、号外という方法が適切であったのか、よくなかったのではないかと思います。そして、この件はこれで御仕舞にしてほしい。」とされて、深々と頭を下げられました。これに対する各議員からの意見はなく、非公式会議は終了いたしました
このことは、岩美町議会を代表する議長として、号外発

行は不適切であったことを現議員に表明し、不適切であったことに対して、発行当時の議長でないにもかかわらず、議会だよりの発行責任者としての責任を引き継がれていると感じられて、頭を下げられたと受け止めました

その後、議会だよりの調査特別委員会が開催され、杉村宏委員は「議会だよりの発行責任者である議長から号外発行は適切ではなかったとの表明があり、現議員のどなたからも反論の意見はなかった。号外発行が不適切であったということが岩美町議会の総意であるならば、町議会のHPに掲載されている号外は削除(取下げ)すべきだ。」とした

それに対し、各委員等は次の意見でした
柳正敏委員「号外発行は適切であった。」、寺垣智章委員発言無し、削除すべきとした委員等(敬称略)は田中克美、橋本恒、升井祐子、森田洋子、吉田保雄、宮本純一、足立義明議長でした。従って、議会だよりの委員会は、柳、寺垣両委員以外、削除すべきとする多数意見でした
(号外発行は、発行当時の議会運営委員会(芝岡委員長、川口副委員長)が決定され、原稿作成や編集をされたのは田中克美議長だよりの委員長が行われました。)

町HPの号外は、9月20日に削除されていました。配られた町民にどう説明するのか、なにもしないのかは不明です

いわみ 議会だよりの号外 平成30年3月1日発行

杉村議員 謝罪をすべて拒否

議員会だより 号外
「謝罪をすべて拒否」

議員会だより 号外
「謝罪をすべて拒否」

町民の名譽を傷つけた
杉村宏議員に 謝罪を求める
議会 議会だよりの号外を発行し
傷つけられた名譽を回復

発行/岩美町議会 編集/岩美町議会だよりの調査特別委員会 〒881-0008 鹿児島県岩美町岩美大字岩美676-1
TEL 0867-73-1612 FAX 0867-73-1677 メールアドレス @ca@wanri.jp ホームページhttp://www.wanri.jp

(号外の1面です。本誌のこのページの記事は紙面の関係で簡略しましたが、杉村宏の政治活動をお知らせするHPのブログ「モルゲンロード」のR01.09.20にもう少し詳しく記載しています。号外も1面だけではなく全体を添付していますので参照願います) **ERL10 P7**

「読者の声」H31.4.9 からR1.5.15 の間に頂きました(この間の全部の掲載で、頂いた順)

◎本誌に、前期の議員の一般質問の実施状況が質問時間なども詳しく掲載されていた。そのような、実態がわかりやすい情報が知りたかった。何事も、明らかにしてほしい(モル8P7参照)(小田地区の方)

◎あんたの町議会での発言や、町民への広報活動は、良すぎる。全国でもないほどだと思う。だから、前回平成30年7月の議員選挙で、トップ当選すると思っていたが、現実はそうならなかった。それは、他の町議とのレベルの差が二桁以上も異なるため、町議も、町行政も、町民も、あんたの言い分についていけないからだ。町議は、理解できないから、何が問題でどこがおかしいのかさっぱりわからない感情的な人権侵害の議会だより号外を選挙前の3月に出した。町行政は、拒否やその場しのぎの答弁を未だに繰り返している。町民は、号外発行に目を眩めせられて選挙でたいした支持を示せなかった。そんな状況だが、あんたも、支持する人も、あんたの能力を発揮させるのは、どんな立場が、町民のために最もいいか、よく考えた方がいい。長が付く立場には、自由がなくなるため着きたくないというあんたの気持ちはわからないでもないが、柄ではないとするのは、公人としてわがままで、〇〇に出るべきだ。無投票はよくない(本庄地区の方)

(個人の能力はしれています。身の丈に応じた政治活動から離れると、空中分解します)

◎町議会が決めたことを、町長が行政するのは、あなたの言うとおりで、本来は、議会が政治の中心になるべきだ。でも、岩美町では、議員も町民も、町長が中心だと思っている。あなたが議員になってからの5年間で、議員たちは変わったのか。何も変わっていない。あなたが議会改革を言っても、競争がほとんどなく安住し変化を求めない議員たちに何を言っても響かない。現状では、岩美町の中心から始めないと、あなたの言う風通しのよいまちはつukれない(浦富地区の方)

(議会は自治体の唯一の議決機関であり、最終決定は議会しかできない。その責任の重要性を考えた時、提案する行政の長よりも、議会が主権者に対して負っている責任の重みは格段に重い。だからこそ、杉村宏議員は、議会議員であることにこだわっています)

◎くぱりようるだか。頑張ってな(小田地区の方)

◎手配りか。頑張ってな(本庄地区の方)

◎ください。いつも読んでいます。猫飼っているのですか。私も生き物が好きです(本庄地区の方)

◎お年寄りの住みよいまちにしてください。バスの利用がいいようにしてください(蒲生地区の方)

◎地元出身の議員はいるが、議員の報告など何もしていない。こうゆうふう

に周知することは、とてもいいことだ(〇〇地区の方)

◎杉村宏の活動通信誌? そんなもの、いりません(大岩地区の方)

◎杉村さんか? 杉村さんだ! 杉村さんかあ~(大岩地区の方)

◎一番頑張っている。それに、わかりやすい。いつも読ませてもらっている。夫婦で、こんなこともあるんだと話ができる。議会の傍聴には行けない。配ってくれてありがたい。議会だよりは、決まったことだけで、わかりにくい。それに、こうして、一軒一軒配る人は聞いたことが無い(大岩地区の方)

◎ここまで歩いてきた? ご苦労さん。頑張っている(大岩地区の方)

編集後記 今回も、最後まで読んでくださり、ありがとうございます。

そして、議長は非公式会議の開催や議会だより委員会等でのご発言など、議会の前向きな合意形成にご努力されています。頭が下がります。

また、おかげさまで、HP開設から1年になります。閲覧数は1万2千回(9月20日は1日で96回)を超えたようです。人口1万人ほどの岩美町という限られた範囲で、町議会に関することがメインのHPに、ようこそ来訪いただけました。ありがとうございます。

検索は、[杉村宏 政治活動](#)で、表示されない時は、1面のアドレス入力かQRコードでお願いいたします。

下にある、マンゴーの写真は、毎年、沖縄県国頭村の山田さんから頂いているものです。年末には美味しいタンカンも届きます。こちらからは梨と蟹をお送りしています。娘が児童交流させていただいてから、もう15年近くになりますが、物が行き来する度に、いつもお元気な声を聞かせていただいています。一昨年は杉村宏も訪問させていただき歓迎を受け過ぎたようです。年1回のマンゴー、美味しかった。(=・^・=) 🍌
クイズの答は「スチール」だそうです。本人の趣味として樵になりたいそうです。

モルゲンロートは、朝日が高峰の頂きよりあたり始め、明るいオレンジ色に輝く様です。杉村宏が高校総体で早朝の南アルプス北岳の輝く姿を観て感動し、明るい今後でありたいとの想いから誌名としています。



(R1.7.27沖縄のマンゴー) **モル10 P8**